

2018年11月25日印刷  
2018年12月1日発行  
(毎月1回1日発行)

2018 Dec

# 空手コンタクト

# WARATAKE



# 極真 承刃

総極真TOP3が必倒技を  
武器に他団体参戦!

防具付最強ランキング2018  
内田義晃「極真&テコンドー制覇」  
JFKO連覇・福地勇人「JFKO攻略」  
小説「我が良き敵たちよ!」井上誠吾

武神「ランキング王者の秘密」

作家&空手家・真樹日佐夫の真実

新極真全日本/JKO全日本/連合会全日本/真樹日佐夫杯  
田畑道場・東北極真カップ/戸田道場・愛媛県大会/勇健塾・西日本  
剛武館・全日本剛柔流/東京錬武館・全日本オープン/セイシンフェスタ

定価 本体 690円+税



# 【保存版】2018年度最強の男は誰!?

## 流会派を超越! 防具付ランキング発表



数多くの決勝で戦ってきた重畳級1位・東日本最  
強(青練会・現大会)と2位・鈴木浩史(剛武館)



軽量級1位は横山孝斗(青練会)、二年間無敵。  
2018パウンド・フォー・パウンド

防具付で誰が一番強いのか? この疑問を解き明かすべく、有識者の協力により、直近1年(2017年9月1日~2018年8月31日)の大会実績をベースに過去実績も勘案したランキングを作成した。部門は、重・中・軽量級の三部門のトップ5+次点。さらに無類別のランキングも作成し、ランキングから漏れた選手も拾い上げた。2018年度防具付で“最強”はこの選手だ!

※2019年度ランキングも作成予定。推薦したい選手がいれば、推薦理由、戦績等を明記の上、電子メールで送ってください(応募数によって検討材料とします)。応募先 info@karate7.com「防具付ランキング」

### ◆直近1年(2017年9月1日~2018年8月31日)の大会実績(点数)をベースに過去実績も勘案したランキング◆

#### ●重畳級ランキング 5名●

順位	選手名 (所属)	点数	主な実績(過去分を含む)
1	柴田 昌利 (青練会)	413	全日本硬式優勝4回、全国選抜優勝1回、3位1回、全関東優勝1回、3位1回、平塚3位1回、その他優勝多数(全日本総会、満心流ほか)。今回は鈴木と1勝1敗。
2	鈴木 浩史 (剛武館)	303	全日本硬式優勝1回、準優勝1回、全関東優勝4回、その他優勝多数(全日本総会ほか)。今回は柴田と1勝1敗。過去全日本総会で白馬を破る。
3	白鳥 貴太 (勇誠会)	160	全日本オープン優勝1回、平塚優勝1回、格闘優勝1回、全日本硬式に出場していない関東最強選手。今回は平塚で小林を破る。過去全日本オープンで久我、香山、全日本総会で佐藤を破る。
4	小林 周平 (練正館)	230	平塚準優勝2回、世界硬式75準優勝、全日本セーフティー優勝数回、坪内杯優勝数回、修善寺優勝数回、飯沼杯及杯優勝数回、ユーロオープン優勝、準優勝。*近年関東の大会に連登し、東日本では知られるようになった西日本最強選手。今回は平塚で久我を破る。
5	久我 拓海 (東京練武館)	285	全日本硬式優勝1回、3位3回、全日本オープン優勝3回、3位1回、平塚優勝1回、準優勝2回、その他優勝多数(格闘、全日本総会、国防連、全防連ほか)。*鈴木とは2戦2勝。
次点	佐藤 太一 (築地塾)	165	全国選抜優勝4回、準優勝2回、全関東優勝1回、全日本セーフティー優勝1回、格闘準優勝1回、その他優勝多数(準試合ほか)。*K1男子選2009東北大会優勝。今回は全日本総会で鈴木を破る。

#### ●中量級ランキング 5名●

順位	選手名 (所属)	点数	主な実績(過去分を含む)
1	松尾 拓海 (円空会)	165	全国選抜4位1回、全日本オープン優勝1回。今回は全国選抜個人戦で佐藤、団体戦で都谷を破る。
2	大槻 唯斗 (青練会)	150	全日本硬式優勝1回、全日本総会優勝。
3	入間川一成 (剛武館)	113	全日本硬式準優勝1回、一般デビュー。今回は全日本硬式で中村を破る。
4	中村 秀郷 (島家道場)	104	全日本硬式準優勝3回、3位3回、全国選抜3位1回、4位1回、全日本セーフティー準優勝1回、格闘のベテラン。その他優勝多数(格闘、日防連、国防連、英林火山、全防連、アジア国際、全日本総会、満心流、全日本選抜手、JGKA、梁山泊ほか)。*体格は中量だが重量でも結果を出す。今回は全国選抜団体戦で松尾を破る。
5	都谷 隼 (青練会)	75	全日本硬式3位1回。今回は全国選抜団体戦で中村を破る。
次点	久保 正己 (練正館)	75	全日本硬式3位1回、一般デビュー。

注:今回全国選抜で結果、中村、都谷が1勝1敗のため順位は点数順のままとし変更しない。

#### ●軽量級ランキング 5名●

順位	選手名 (所属)	点数	主な実績(過去分を含む)
1	横山 孝斗 (青練会)	155	全日本硬式優勝1回、全関東優勝2回、軽量級で二年間無敵の東北最強選手。2018パウンド・フォー・パウンド
2	曾我 慧冬 (晋武会)	128	全国選抜準優勝1回、一般デビュー。
3	宮越 隆我 (準試合館)	110	格闘3位1回、準試合館準優勝1回、満心流3位1回、高校生ながら北関東の軽量の覇。
4	宮橋隆太郎 (東空会)	75	全日本硬式準優勝2回。今回は全日本硬式で佐藤を破る。
5	佐藤 直貴 (剛武館)	78	全日本硬式優勝1回、準優勝1回、3位数回、全関東優勝数回、準優勝数回、3位数回、*体格は軽量だが中量でも結果を出す。
次点	陣田 聡 (學友会)	55	平塚優勝数回、日防連準優勝1回、3位1回、東海硬式準優勝2回。

注:宮橋隆太郎は高校生であるが、一般高校選抜の複数大会で結果を出しているため計上。



大会入賞者と評価一覧

直近1年間成績(2017年9月1日~2018年8月31日) / 参考として前年度結果一覧も上段に掲載(並びは2017年度ランキング掲載順)

優勝 100		準優勝 75		第3位 50		第3位又は第4位 50	
柴田 昌利 (秀練会)	170	中村 秀郷 (曲家道場)	128	久我 拓海 (東京練武館)	85	セルゲイ・スモリン (ロシア)	85
石澤 颯 (拳心会)	128	佐々木悠太 (剛武館)	96	吉岡 大弥 (拳友会)	64	山本 隆二 (八勝会)	64
金子 愛樹 (尚武館)	90	金扇 貴大 (八勝会)	88	佐藤 直貴 (剛武館)	45	林 圭太 (イーグル会)	45
柴田 昌利 (秀練会)	180	佐藤 太一 (秀練会)	135	金田 航紀 (国際空手道サークル)	90	中村 秀郷 (曲家道場)	90
鈴木 浩史 (剛武館)	100	佐藤 大樹 (武侠会)	75	小野 広祐 (剛武館)	50	柴田 昌利 (秀練会)	50
奥山 浩平 (剛武館)	75	佐藤 直貴 (剛武館)	50	堀 亨生 (剛武館)	38	河野 雄 (剛武館)	38
横山 泰斗 (秀練会)	45	関 智一 (剛武館)	34	鈴木 大雅 (剛武館)	23	小野 修斗 (剛武館)	23
セルゲイ・スモリン (ロシア)	250	小林 周平 (練正館)	188	斎藤 涼太 (神奈川練武館)	125	柴田 昌利 (秀練会)	125
陣田 聡 (拳友会)	25	白石 豆輝 (神奈川練武館)	19	林 圭太 (イーグル会)	13		
久我 拓海 (東京練武館)	130	小関 圭太 (拳心会館)	98	寺山 慎一 (神奈川練武館)	65	高野光太郎 (志道会)	65
鈴木 隆良 (東京練武館)	60	沼崎 雅之 (東京練武館)	45	岩田 浩 (上智大学)	30	田中 智仁 (東京練武館)	30
藤崎 勇也 (心真会館)	130	野沢 樹 (拳誠会)	98	小山 智洋 (東洋館)	65	寺山 慎一 (神奈川練武館)	65
鯨井 功大 (真練会)	30	山崎 毅弘 (イーグル会)	23				
陣田 智明 (上杉会館)	40	吉種 拓馬 (青龍会)	30	陣田 聡 (拳友会)	20	岩田 浩 (上智大学)	20
前田 悟 (武徳館)	20	中古賢慎二 (練誠館)	15				
松木 大雅 (勲真館)	30	山脇 研吾 (真練会)	23	岩田 浩 (上智大学)	15	高田健一郎 (J・G・A)	15
吉田 蓮太 (J・G・A)	23	麻生 武郎 (真練会)	17	市川 玄制 (真武門)	11	小川 敦哉 (真武門)	11
清井 郷介 (月心会)	60	福島 昌造 (フリー)	45	岩田 浩 (上智大学)	30	鯨井 功大 (真練会)	30
柴田 昌利 (秀練会)	230	鈴木 浩史 (剛武館)	173	久我 拓海 (東京練武館)	115	寺山 慎一 (神奈川練武館)	115
大槻 唯斗 (秀練会)	150	入間川一成 (剛武館)	113	郡谷 綾 (秀練会)	75	久保 正己 (練正館)	75
横山 泰斗 (秀練会)	100	宮嶋隆太郎 (東空会)	75	佐藤 直貴 (剛武館)	50	小林 諒太 (心真会館)	50
ホール大河レオン (尚武館)	220	佐藤 太一 (菊地塾)	165	小林 周平 (練正館)	110	室越 陵我 (拳誠会館)	110
中村 秀郷 (曲家道場)	85	鯨井 功大 (真練会)	64	岩田 浩 (上智大学)	43	秦 勝明 (真練会)	43
吉岡 大弥 (拳友会)	50	秦 勝明 (真練会)	38	岩田 浩 (上智大学)	25	渡辺 立造 (三心会)	25
吉種 拓馬 (青龍会)	40	陣田 聡 (拳友会)	30	吉種 拳汰 (青龍会)	20	吉田 蓮太 (青龍会)	20
ホール大河レオン (尚武館)	170	曾我 慧冬 (晋武会)	128	柴田 昌利 (秀練会)	85	松尾 拓海 (円空会)	85
鈴木 浩史 (剛武館)	130	柴田 昌利 (秀練会)	98	小野 広祐 (剛武館)	65	佐藤 大樹 (武侠会)	65
横山 泰斗 (秀練会)	55	奥山 浩平 (剛武館)	41	佐藤 直貴 (剛武館)	28	小野 修斗 (剛武館)	28
白鳥 勇太 (拳誠会)	160	小林 周平 (練正館)	120	久我 拓海 (東京練武館)	80	村上 至 (誠友会)	80
陣田 聡 (拳友会)	25	セルゲイ・ドリアモフ (ロシア)	19	関 貴之 (神奈川練武館)	13		
山脇 研吾 (真練会)	20	森 嵩広 (曲家道場)	15				
中村 秀郷 (曲家道場)	19	高田 健一郎 (J・G・A)	14				
芝 勇士 (J・G・A)	18	吉田 蓮太 (J・G・A)	13				
久我 拓海 (東京練武館)	90	寺山 慎一 (神奈川練武館)	68	成島 達夫 (龍凌館)	45	高野光太郎 (志道会)	45
松尾 拓海 (円空会)	80	中村 匠 (月心会)	60	沼崎 雅之 (東京練武館)	40	永野 明浩 (志道会)	40

①②③④で点数計算  
8人以上の大会はベスト4が集計対象  
8人未満の大会は1位、2位のみ集計対象  
4人未満の大会は1位のみ集計対象

●候補者選定の客観的基準

- ①基本は点数順番。
- ②今回直接対決があった場合は順位変動を検討する。
- ③引退選手は対象外。
- ④高校生は対象外。ただし、複数試合において一般との混合大会で入賞している場合は検討する。

●無差別ランキング②●

順位	選手名 (所属)	点数	体格(主観) 重量1, 中量2, 軽量3	主な実績 (過去分を含む) ※無差別ランキングは点数のみで決定
9	大槻 唯斗 (秀練会)	150	2	全日本硬式優勝1回。全日本総合優勝。
10	曾我 慧冬 (晋武会)	128	3	全国選抜準優勝1回。一般デビュー。
11	入間川一成 (剛武館)	113	2	全日本硬式準優勝1回。一般デビュー。今回は全日本硬式で中村を破る。
12	室越 陵我 (拳誠会館)	110	3	格闘三位1回。拳誠会館準優勝1回。清心流3位1回。高校生ながら北関東の軽量の雄。
13	中村 秀郷 (曲家道場)	104	2	全日本硬式準優勝3回、三位3回。全国選抜3位1回、4位1回。全日本セーフティー準優勝1回。その他優勝歴多数(格闘、日防連、国際総合、風林火山、全防連、アジア国際、全日本総合、清心流、全日本武道空手JBKA、梁山泊ほか)。*体格は中量だが重量でも結果を出す。今回は全選抜団体戦で松尾を破る。
14	秦 勝明 (真練会)	81	1	全日本硬式シニア優勝、三位1回。平塚シニア三位1回。シニアながら一般部門に出場し、日防連準優勝、風林火山三位。
15	村上 至 (誠友会)	80	1	平塚三位1回。
16	佐藤 直貴 (剛武館)	78	3	全日本硬式優勝1回、準優勝1回、三位数回。全剛柔優勝数回、準優勝数回、三位数回。*体格は軽量だが中量でも結果を出す。
17	宮嶋隆太郎 (東空会)	75	3	全日本硬式準優勝2回。今回は全日本硬式で佐藤を破る。
17	郡谷 綾 (秀練会)	75	2	全日本硬式三位1回。今回は全国選抜団体戦で中村を破る。
17	久保 正己 (練正館)	75	2	全日本硬式三位1回。一般デビュー。